

もくぞう じゅういちめん かのん ざぞう

木造十一面観音坐像



■ 指定年月日
平成16年2月1日

■ 所在地
銚田市下富田

■ 年代
室町時代前半

像高33.5cm。一木造、彫眼、当初は彩色されていたが、現状は全体的に古色を帯びている。両耳朶先、鼻の右側、右手第2～5指、裳先、天衣の垂下部など欠失している。また頭上に十一面の仏面があるはずだが、全て欠失している。台座、光背は後から補ったものであり、背中部分の肩下から内部を削り抜いて、背板をあててある。